

本書では、Windows 上の Word 2016 を基に解説しています。 他バージョンのWordでも機能はほとんど同じですが、一部機能 が存在しない場合がございます。あらかじめご了承下さい。

ロマンサーチームより



2016/09/12 Ver.1.21

Microsoft, Windows, Word は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。 本文中では、®、TM などは表示していません。



入門ガイドの使い方















Wordの 基礎 編



| ●これ知ってた? 編集記号の表示 ── | P.3 |
|---------------------|-----------|
| ●"スタイル"を使おう! 適用のしかた | ·····P.4 |
| ● ナビゲーション ウィンドウの出し方 | ·····P.5 |
| ●"改ページ"でページを区切る | P.6 |
| ● 画像の入れ方 | ••••••P.7 |







| • 目次はどう入れる? | ·····P.8 |
|-----------------------------------|----------|
| ●見出しの設定 | ····P.10 |
| ●インタビュー・座談会 | ····P.12 |
| ●引用する | ····P.14 |
| ●画像を入れる ①ページ全体 | ····P.16 |
| ● 画像を入れる ②文中に大きめ | ····P.18 |
| ●画像を入れる ③文中に小さめ ・・・・・・・・・・・・ | ····P.20 |
| 画像を入れる ④人物紹介画像 | ••••P.22 |





全体図

| 🖬 5· 🧭 | Romancer.docx - Word | サインイン 団 - ロ X | |
|---|--|--------------------------------|--|
| ファイル タッチ (ホーム) 挿入 デザイン レイアウト 参 | 考資料 差し込み文書 校閲 表示 | ♀ 実行したい作業を入力してください | |
| MS明朝 (本 · 10.5 · A · A · A · A · A · A | ॑ <u>ੑ</u> | あてモ あてモ あて | カー |
| 貼り付け <mark>**</mark> B I <u>U</u> * abc x ₂ x ² ▲ * ▲ * ▲ (字) | | コインダー・コセリフ コ引 3 編集 | |
| クリップボード rs フォント rs | 段落 5. | スタイル 「5」 へ | |
| | | スタイル × × | デジタン |
| | | すべてクリア | 出版社 |
| | | ר - עב עד דעד | ってみ |
| | | | 9.000 |
| 出版社に本を出してもらえないこんな愚想 | 確こぼす前に、セルフパブリッシングをや | 4. 歳未たプション よ | |
| ってみませんか。お金の心配はいりません。ほど す。Word で原稿が書ける、インターネットが | とんど無頂で第一歩を踏み出すことができま できる、それならボイジャーが開発した出版 | に 見出し1 し 見出し2 し | |
| ツール/ロマンサーはとても簡単です。↩ | | 人物紹介・レ | 🛃 「ホ |
| | | 【標準 ↓ 人物名 a | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | <mark>じ</mark> ス |
| | | | |
| | | | あア |
| | | | → 標 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | これでOK! | | |
| | | | 4 見 |
| | | 1 | |
| | | | _ |
| ■ デジタル出版をはじめるナ | [へ, ↓ 段落に 見 | 出し1が適用される | 2 |
| | | | |
| | and the production of the state | | <u>ਰ</u> |
| 出版社に本を出してもらえない | こんな愚痴をこぼす前に、、 | セルフバフリッシングをや | 1 |
| ってみませんか。お金の心配はいり | ません。ほどんど無順で弟一 | 歩を踏め出すことかできま ギノバル い眼球1 キャロ星 | |
| 79。Word で原稿が書ける、インタ | ーネットかでさる、それなら set | ホインヤーか開発した出版 | |
| ッールノロマンサーはとても間里で | · 9 o + · | | |
| | | | 5 |
| | | | , in the second se |
| | | | Ĵ |
| | | | 榎 |
| | | | |
| | | | |

手順



| スタ | イル | * | × |
|----|--------|---|-----|
| すべ | てクリア | | |
| イン | バュワー | | L. |
| セリ | , | | ų. |
| 引月 | | | Ļ. |
| 画像 | インデント | | Ļ١. |
| 画像 | キャプション | | L. |
| 見出 | 1U 1 | | Ļ١. |
| 見出 | 1U 2 | | ÷1 |
| 人物 | 加紹介 | | L. |
| 標準 | L . | | لہ |
| 人物 | 陷 | | a |
| | | | |



校閲 表示

ウィンドウ

Ŧ

マクロ

♀ 操作アシスト

□□ ウィンドウの マクロ □□ 切り替え · ·

EBį

Q. 共有

全体図

参考資料 差し込み文書

ズーム

出版社に本を出してもらえない......こんな愚痴をこぼす前に、セルフパブリッシングをや

ってみませんか。お金の心配はいりません。ほとんど無償で第一歩を踏み出すことができま

す。Word で原稿が書ける、インターネットができる、それならボイジャーが開発した出版

Q 日 日新しいウィンドウを開く 画 日 日 整列 ズーム 100% 日 日 登列 日 分割

E 5-0

閲覧モード 印刷 Web レイアウト レイアウト

表示

ホーム 挿入 デザイン レイアウト

_ デジタル出版をはじめる方へ↩

ツール/ロマンサーはとても簡単です。↓

アウトラ
 アウトラ
 下書き

2 1-5-

グリッド線

□ ナビゲーション ウィンドウ 表示

手順





| ⊟ ॸ ॱ | ÷ | | Romancer.do | ocx - Word | _ | サインイン 🗖 | - | | × |
|------------------------------|-------------------------|--|--------------------------|---|----------|---------------------------------|------------|-------|---|
| ファイル タッチ | ホーム 挿入 | デザイン レイアウト | 参考資料 | 差し込み文書 校 | 调表示 | ♀ 操作アシスト | | β, 共種 | ā |
| 閲覧モード 印刷 レイアウト | 回アウトライン Web レイアウト | ・ ルーラー ・ グリッド線 ・ ・ ・ | C I I | □ □ □ □ □ □ □ 1 1<td>ウィンドウを開く</td><td>CD ED ウインドウの BC 切り替え *</td><td>マクロ マクロ</td><td></td><td></td> | ウィンドウを開く | CD ED ウインドウの BC 切り替え * | マクロ マクロ | | |
| | | 表示 | ズー | -A- | ウィンドウ | | マクロ | | ^ |
| ナビゲーション 文書の検索 見出し ページ | ン ▼ ♪・ | | ナビゲー | ション ウィ | ンドウ | が表示さ | れる | | |
| 文書に操作可能なア | ウトラインを作成します。 | | てみませんか。お金 | の心配はいりません。ほ | とんど無償で第一 | 歩を踏み出すこと! | ができま | | |
| 現在の位置がわかり、 するのに便利です。 | コンテンツを簡単に移動 | す | 。Word で原稿が書 ール/ロマンサーに | ける、インターネットが tとても簡単です。 | できる、それなら | ホイジャーが開発 | した出版 | | |
| はじめに [ホーム] タフ しに見出しスタイルをう | がを選択して、文書の見出 箇用します。 | 4 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |









ここがポイント



🕨 「 (🧹 で始めない





目次にしたい章や節を見出しとして入れましょう

ロマンサーが自動で目次に反映します!





見出しの設定





ここがポイント



2字下げて本文と区別!



名前を太字で強調!

12

🚯 セリフ

読みやすく文章の頭を揃える!



インタビュー・座談会

| 全体図 | スター | イル |
|--|---|---|
| ■ ――編集作業もするのですか? | スタイル | * X |
| 3 | すべてクリア | |
| ジョンコはい。編集作業もやります。私たちか出版する本のなかでも、特に文学系のものは | + インタビュワー | <u>ل</u> م |
| あまり - つ編集作業に関わらない傾向にあります。それ以外の本で、出版社として我々か | | ل م |
| 発行人、編集者としてアイディアを出した本では、作家にその中身を詰めてもらいます。中 | 引用 | <u>ل</u> م |
| 身を詰めてもらうより、もっと重要なこともやってもらっています。作家の人々を軽く見る | 画像インデント | <u>ل</u> م |
| つもりは全くありません。しかし、本当にその本によって異なります。↩ | 画像キャプション | پ |
| | 見出し1 | <u>ل</u> |
| ――『マニフェスト・本の未来』への参加のきらかけは?↓ | 見出し2 | پ |
| ☆ ジョン□私はヒュー・マクガイマを 興味深いイリベイティブな用想家であり 用品しだと | 人物紹介 | L. |
| 知っていました。彼には共通の知人を通して紹介されました。彼はORブックスのことを知 | 標準 | <u>ل</u> |
| っていました。彼の開発したプラットフォーム「プレスブックス」はとても興味深いもので | 人物名 | a |
| す。彼はそのプラットフォームの最初のプロジェクトとしてこの本を作り、彼は親切にも私 | | |
| にも参加の機会をくれました。↩ | | |
| له | □ ゴ ビューを表示す | ~~~ |
| | | ∞ |
| それぞれの番号のスタイルを適用 | | 12 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C |
| | | |
| | 編集作第 | ぎもするのです |
| 適用後 | 編集作業 ↓ ジョン はい いまの多くの | きもするのです 、。編集作業も 2編集作業に関 |
| 適用後 | 編集作第 ↓ ジョン は↓ ション は↓ 発行人、編集 | きもするのです 、。編集作業も D編集作業に関 き者としてアイ |
| 適用後 — 編集作業もするのですか?+ | 編集作第 ↓ ジョン はv しまの多くの 発行人、編集 | きもするのです 、。編集作業も D編集作業に関 き者としてアイ |
| 適用後 —編集作業もするのですか?+/ | 編集作第 ↓ ジョンは↓ ションは↓ 発行人、編集 「人物名」は名 | きもするのです 、。編集作業も D編集作業に関 き者としてアイ 前の部分を |
| 適用後 編集作業もするのですか? * * ジョン□はい。編集作業もやります。私たちが出版する本のなかでも、特に文学系のものは | - 編集作第 ↓ ジョン はい ション はい ション しい 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてか | きもするのです 、。編集作業も D編集作業に関 諸としてアイ 前の部分を から |
| 適用後 編集作業もするのですか?* ジョン□はい。編集作業もやります。私たちが出版する本のなかでも、特に文学系のものはあまり多くの編集作業に関わらない傾向にあります。それ以外の本で、出版社として我々 | →編集作第 ジョンはい ジョンはい ジョンはい ジョンはい ジョンはい ジョンはい ジョンはい スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 き者としてアイ 前の部分を から てます。 |
| 適用後 編集作業もするのですか?↓ ジョン□はい。編集作業もやります。私たちが出版する本のなかでも、特に文学系のものは あまり多くの編集作業に関わらない傾向にあります。それ以外の本で、出版社として我々 が発行人、編集者としてアイディアを出した本では、作家にその中身を詰めてもらいます。 | 編集作第 ・ ジョン はい ジョン はい ション はい デ まの多くの 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてか スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も D編集作業に関 者としてアイ 前の部分を から てます。 |
| 適用後 編集作業もするのですか?↓ ジョン□はい。編集作業もやります。私たちが出版する本のなかでも、特に文学系のものは あまり多くの編集作業に関わらない傾向にあります。それ以外の本で、出版社として我々 が発行人、編集者としてアイディアを出した本では、作家にその中身を詰めてもらいます。 中身を詰めてもらうより、もっと重要なこともやってもらっています。作家の人々を軽く | →編集作第 ジョンはい ジョンはい ジョンはい ジョンはい ジョンはい メージョンはい ションはい シ | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 き者としてアイ 前の部分を から てます。 |
| 適用後 編集作業もするのですか?・ ジョン□はい。編集作業もやります。私たちが出版する本のなかでも、特に文学系のものはあまり多くの編集作業に関わらない傾向にあります。それ以外の本で、出版社として我々が発行人、編集者としてアイディアを出した本では、作家にその中身を詰めてもらいます。中身を詰めてもらうより、もっと重要なこともやってもらっています。作家の人々を軽く見るつもりは全くありません。しかし、本当にその本によって異なります。・ | 編集作第 ・ ジョン はい ジョン はい ジョン はい 受まり多くの 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてか スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 諸としてアイ 前の部分を から てます。 |
| 遊用後 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 」 」 「 」 」 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 』 』 』 』 』 、 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 | →編集作第 ジョンはい ジョンはい ジョンはい ジョンはい ジョンはい メラックしてか スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 者としてアイ 前の部分を から てます。 |
| 遊用後 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 」 」 」 」 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 「 『 」 」 」 」 」 」 」 『 』 「 『 」 』 、 」 」 『 『 』 「 『 「 『 「 『 」 」 」 、 」 、 」 、 」 、 、 、 、 | 編集作第 ↓ ジョン はい ション はい ション はい 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてか スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も D編集作業に関 計の部分を から てます。 |
| 通用後 「 「「「「「「」」」」」」 「「「」」」」 「「」 「「」 「「」 「「」 「 「」 「」 「 「」 「 「」 「」 「 「」 「」 「 「」 「 「」 「」 「 「」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 | 編集作第 ・ ジョンはい ションはい ションはい 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてな スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 者としてアイ 前の部分を から てます。 |
| 適用後 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 」 」 」 」 「 「 」 」 」 」 」 「 『 」 「 『 」 」 「 『 」 「 『 」 「 『 」 二 「 『 」 二 「 』 二 二 「 べ 」 」 「 「 二 | 編集作第 ↓ ジョンは↓ ジョンは↓ ジョンは↓ 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてな スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も D編集作業に関 き者としてアイ 前の部分を から てます。 |
| 適用後 「ジョン□はい。編集作業もやります。私たちが出版する本のなかでも、特に文学系のものは あまり多くの編集作業に関わらない傾向にあります。それ以外の本で、出版社として我々 が発行人、編集者としてアイディアを出した本では、作家にその中身を詰めてもらいます。 中身を詰めてもらうより、もっと重要なこともやってもらっています。作家の人々を軽く 見るつもりは全くありません。しかし、本当にその本によって異なります。 " 「マニフェスト・本の未来』への参加のきっかけは?・ " ジョン□私はとュー・マクガイアを、興味深いイノベイティブな思想家であり、出版人だと 知っていました。彼には共通の知人を通して紹介されました。彼はのRブックスのことを | 編集作第 ・ ジョンはい ションはい ションはい 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてな スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 者としてアイ 前の部分を から てます。 |
| 送出していました。彼には共通の知人を通して紹介されました。彼はのRブックスのことを知っていました。彼の開発したプラットフォーム「プレスブックス」はとても興味深いも | 編集作第 ↓ ジョンは↓ ジョンは↓ ジョンは↓ 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてな スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 計の部分を から てます。 |
| 送事ン□はい。編集作業もやります。私たちが出版する本のなかでも、特に文学系のものはあまり多くの編集作業に関わらない傾向にあります。それ以外の本で、出版社として我々が発行人、編集者としてアイディアを出した本では、作家にその中身を詰めてもらいます。中身を詰めてもらうより、もっと重要なこともやってもらっています。作家の人々を軽く見るつもりは全くありません。しかし、本当にその本によって異なります。 「マニフェスト 本の未来」への参加のきっかけは? 「マニフェスト 本の未来」への参加のきっかけは? 」 ジョン□私はヒュー・マクガイアを、興味深いイノベイティブな思想家であり、出版人だと知っていました。彼には共通の知人を通して紹介されました。彼はORブックスのことを知っていました。彼の開発したプラットフォーム「プレスブックス」はとても興味深いものです。彼はそのプラットフォームの最初のプロジェクトとしてこの本を作り、彼は親切 | 編集作第 ・ ジョンはい ションはい ションはい 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてな スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 きるとしてアイ 前の部分を から てます。 |
| 遊用後 「 」 「 」 「 」 「 」 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 「 「 「 二 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 」 」 「 」 」 」 」 「 」 「 」 』 二 | 編集作第 ↓ ジョン は↓ ジョン は↓ ジョン は↓ 発行人、編集 「人物名」は名 ドラッグしてな スタイルを当て | きもするのです 、。編集作業も つ編集作業に関 者としてアイ 前の部分を から てます。 |



ここがポイント

前後を1行空ける、

2字下げて本文と区別!

14

本文と引用文を分ける

引用する

どうして 分けるの?

他の著作物からの引用には ルールがあります。自分の 文章と引用した文章を明確 に分けなければなりません。 まずはロマンサーが推奨する 方法で試してみましょう。



÷

÷

引用する

全体図

スタイル

| □彼らはその開発時の話を『マニフェスト·本の未来』に書いている。↩ | | スタイル | ▼ × | |
|---|---------------|----------------------|------------|--|
| а С | | すべてクリア | | |
| □本に関しては、同期性よりも非同期性の方、いいこともわかった。これは予想外だった。 | | インタビュワー | ل ه | |
| Webの世界は限りなくリアルタイムであることを良しとしてきたし、私たちも読者は本 | | セリフ | <u>ل</u> م | |
| を開くたびに自分の意見を言いたがるものと想定していた。本は異なる。たいていの場合人 | \rightarrow | | | |
| は他のメディアよりも長い時間をかけて本に関わり、じっくりと時間をかけて読む。だから | | 画像かぞい | | |
| 読書体験は非同期的になるのだ。複数の読者がくりかえし同時に同時点で出会う可能性は | | 画像セップション | | |
| 少ない。≠ | | 回版キャノンヨノ | | |
| (「読書システムの垣根を越えて」より)↩ | | | <u>ل</u> م | |
| له | | 見出し2 | له | |
| □本を消費するのではなく、消化するのだと言ったこと。本の討論は非同期が適している | | 人物紹介 | لم | |
| と言ったこと。そして読書の本質を自分以外の他人とつながる、コミュニケーションする | | 標準 | لم | |
| ことだと定義していることだ。本を読むということはどういうことなのか。端末のことで | | 人物名 | a | |
| も、ファイルフォーマットのことでもない。独自の観点から、本は人と人とのつながりを | | | | |
| 生み出す媒体だとも言っている。↩ | | | | |
| له | | □ プレビューを表示する | 5 | |
| 1 3日 を適田 | | □ リンクされたスタイルを使用不可にする | | |
| | | 24 5 5 | オプション | |
| | | | | |
| 適用後 | | | | |

□彼らはその開発時の話を『マニフェスト‐本の未来』に書いている。↩

□本に関しては、同期性よりも非同期性の方がいいこともわかった。これは予想外だった。Webの世界は限りなくリアルタイムであることを良しとしてきたし、私たちも読者は本を開くたびに自分の意見を言いたがるものと想定していた。本は異なる。たいていの場合人は他のメディアよりも長い時間をかけて本に関わり、じっくりと時間をかけて読む。だから読書体験は非同期的になるのだ。複数の読者がくりかえし同時に同時点で出会う可能性は少ない。↩

(「読書システムの垣根を越えて」より)↩

□本を消費するのではなく、消化するのだと言ったこと。本の討論は非同期が適している と言ったこと。そして読書の本質を自分以外の他人とつながる、コミュニケーションする ことだと定義していることだ。本を読むということはどういうことなのか。端末のことで も、ファイルフォーマットのことでもない。独自の観点から、本は人と人とのつながりを 生み出す媒体だとも言っている。↓



画面の縦または横いっぱいに画像を表示します スマホとPCで余白の付き方が変わります!

こういう時におすすめ!

- 挿絵を入れたい 図で説明したい
- 地図を見せたい 大きな表を入れたい
 - 16



画像を入れる①ページ全体

手順

全体図





こういう時におすすめ!

● 絵や図で文章を補完したい

● しっかりと読者に画像を見せたい



画像を入れる ②文中に大きめ

全体図

手順

画像の挿入 ···· P.7





画像は「画面の半分の大きさ」までしか表示できません。 特に横長の画像はスマホだと小さく見えますね。 でもご安心下さい。PCでは大きく表示されます。







こういう時におすすめ!

▶ YouTubeなどの動画サイトへリンクしたい



画像を入れる③文中に小さめ







ار 介で酽 。を載+′



画像を入れる ④人物紹介写真



おわりに

ロマンサー入門ガイドはいかがでしたか。少しでもお役に立てたでしょうか。 あなたの作品が、言葉が、より多くの人々に届くことを願っています。

デジタル出版の第一歩をロマンサーで踏み出しませんか。是非会員にご登録下さい。

無料会員登録 https://binb-store.com/index.php?main_page=create_account&from=2

この入門ガイドに載っていない、より詳細な解説は下記リンクからご覧いただけます。 挑戦してください。あなたの力作を期待しています。

原稿の作り方(MS Word 編)- 会員専用ページ https://romancer.voyager.co.jp/how2makebyMSword

もしやり方がわからず、途方に暮れてしまってもご安心ください。 我々ボイジャーが直接あなたをサポートします。 デジタル出版の海を泳ぐのはあなただけではないのです。

> お問い合わせ https://romancer.voyager.co.jp/contact 支援サービス https://romancer.voyager.co.jp/support-service

> > 書いてある通りに真似をしていく入門ガイド。

即ち、マネするマニュアルと言うことです。 短くして"マネアル"と言うのはいかがでしょうか。

https://romancer.voyager.co.jp/

